	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
タイトル	平成 31 年度 推薦入試・帰国生入試
	   教育学部(社会専攻)   社会   小論文
評価の	・設問に対し、適切に回答していること。たとえば、二つの事柄に対して問うていると
	きには、その二つに対して回答していること。
かイント	さには、てり二フに対して固合していること。 
	・回答の論旨が明快で分かりやすいこと。
	・高校までの社会科関係の科目において学んだ知識が有効に用いられていること。
	・社会的な事象の複雑さを、多面的・重層的に捉えており、できるだけ偏りのないこと。
	知点とより (現代の) (現代の) (日本 トゥロンナム ) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
	・誤字が少なく、段落の切り方、句読点の用い方などが適切であること。
	以上

		( \\ \) \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\
<i>h</i> / 1 a	亚子 01 左座 - 坐黄 1 参	
タイトル	平成 31 年度 推薦入試・帰国生入試	
1	数本学如 (社会事故) 五拉	
	教育学部(社会専攻)面接	
]		
評価の	・社会問題等に対する関心や判断力を問います。	
	正名向後寺に対する景心、中間刀を向います。	
ポイント		
7.101		
1		
1		
1		
1		
I	I and the second	